

## 令和5年度健全化判断比率等の状況(三島市)(資料編)

### 1 実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①と②の合算額 17.4億円

【早期健全化基準の算定】

$$\left\{ \frac{(22,815,719千円 + 100,000,000千円)}{120 \times 22,815,719千円} \times 100 + 20 \right\} \div 2 = 12.24\%$$

各会計実質収支額・剰余額

会計名	実質収支額・剰余額(千円)
① 一般会計	1,731,433
② 墓園事業特別会計	8,470
③ 国民健康保険特別会計	75,592
④ 介護保険特別会計	394,090
⑤ 後期高齢者医療特別会計	4,949
⑥ 駐車場事業特別会計	19,540
⑦ 水道事業会計	1,863,245
⑧ 下水道事業会計	43,857

### 2 連結実質赤字比率

対象会計に赤字額は発生していない。

【黒字額の算定】①～⑧までの合算額 41.4億円

【早期健全化基準の算定】

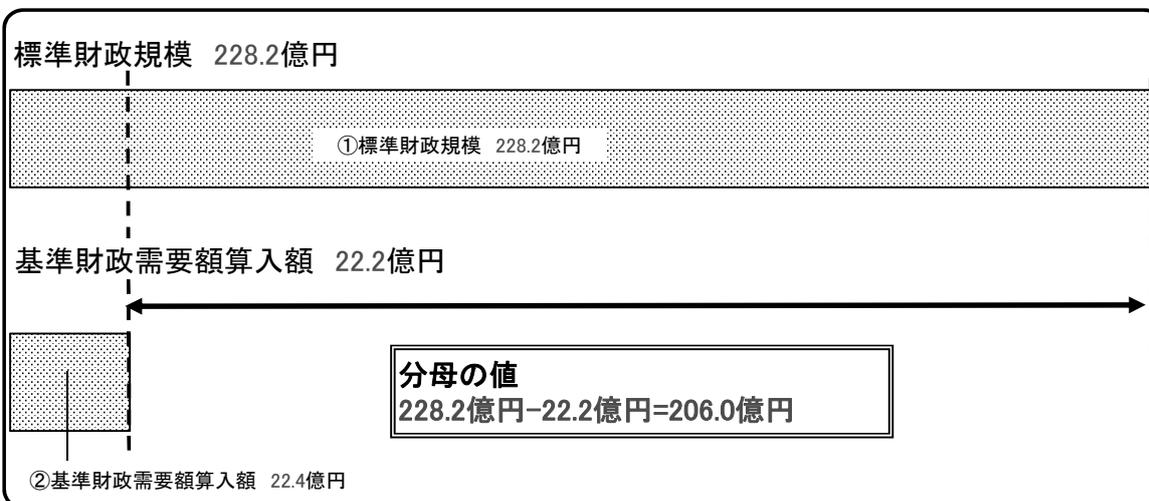
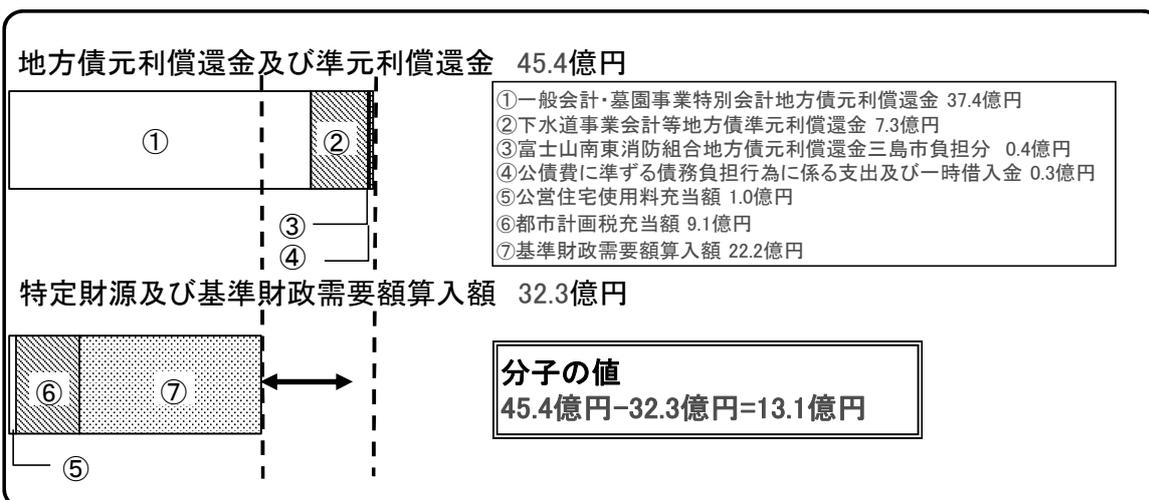
$$12.24 + 5.0 = 17.24\%$$

### 3 実質公債費比率

$$\frac{6.22639(\text{R03単年}) + 6.88216(\text{R04単年}) + 6.37931(\text{R05単年})}{3} = 6.4\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$

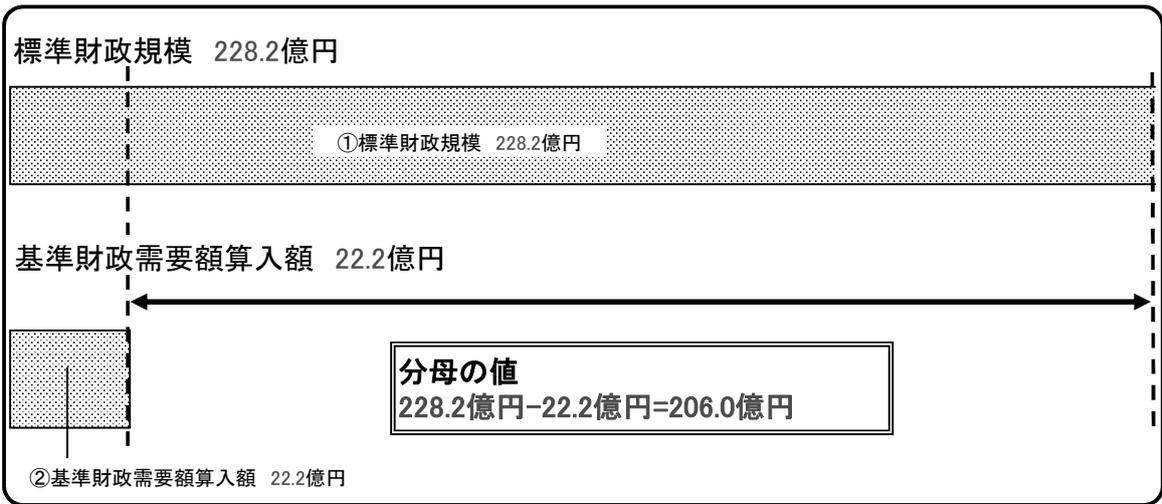
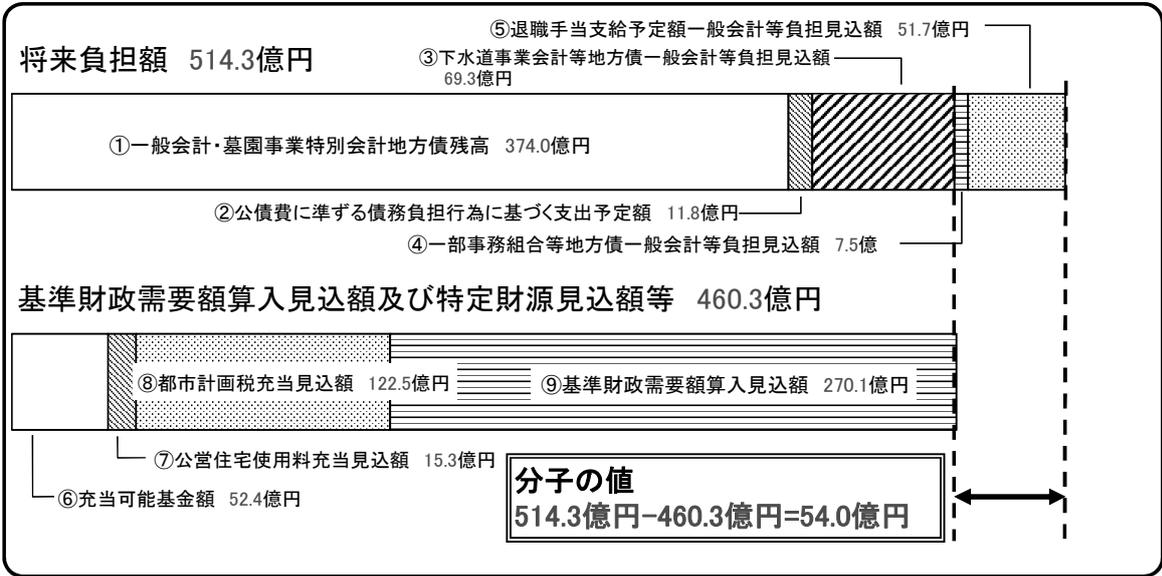
【令和5年度単年度の詳細】

$$\frac{13.1\text{億円}(1,314,140\text{千円})}{206.0\text{億円}(20,600,031\text{千円})} \times 100 = 6.37931$$



4 将来負担比率

$$\frac{54.0 \text{ 億円}}{206.0 \text{ 億円}} \times 100 = 26.2\% \quad \text{小数点以下第2位切り捨て}$$



5 資金不足比率

対象会計に赤字額は発生していない。

※「1 実質赤字比率」及び「2 連結実質赤字比率」における表「各会計実質収支額・剰余額」参照 ⑦～⑧